

総合計画／実施計画書 兼 事業事業評価シート

事業期間 H20 ～ H22

担当部局	部局名	建設部
	課室名	建設課

1. 基本施策名等（基本計画における「基本施策名」等を記入）		
基本施策ID	基本施策名	
3 - 1 - 1	身近な交通ネットワークや広域交通ネットワークを充実する。	
重点施策ID	重点施策名	
- - -		

2. 事業名等			
事業名	広域道路網整備事業	事業区分	① ①新規 ②継続 ③その他 ()
細事業名	中原河屋線改良事業(後田工区)	実施形態	① ①毎年 ②隔年 ③その他 ()
事業主体	市		① ①直営 ②指定管理 ③委託
事業種別	① ①自治事務 ②法定受託事務		④その他 ()
実施期間	平成 22 年度 ～ 平成 28 年度	根拠法規	地域再生法
各種の計画への反映 (=根拠計画)		市道整備計画	事業ID
			21029

3. 事業の内容等			
事業の背景 本路線は、中九州横断道路大野東ICと大野川中流地区広域農道を接続する幹線道路である。平成20年3月の大野東ICの供用開始に伴い、大野・緒方方面から大分市への時間短縮が図られ利便性が向上する。	補助事業	名称	道整備交付金事業
		補助率	国 県 その他 5.0/ 10 1/ 1/
	起債の種類	① ② ③	過疎債
事業の目的及び対象 【目的】 中九州横断道路、県道三重新殿線バイパス、広域農道に接続する市道を整備することにより、大分市や高速道路ICまでの所要時間を短縮し、広域交通ネットワークを確立する。 【対象】 市民	事業概要 ○中原河屋線改良事業(中九州横断道路関連事業) 大野町後田 大野川中流地区広域農道と中九州横断道路大野東ICを接続する路線 延長L=2,100m 幅員W=5.5(9.25)m		
	前年度の評価	評価結果に基づき見直した内容	

4. 予算・決算の状況 (単位：千円)								
財源内訳		H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23～
予算	国庫支出金						15,000	200,000
	県支出金							
	地方債						14,200	190,000
	その他							
	一般財源						800	10,000
	計						30,000	400,000
決算	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源							
	計							

5. 実績及び達成目標等							
過去3年間の事業実績と課題							
平成17年度		平成18年度		平成19年度		課題	
【実績】		【実績】		【実績】			
達成目標と前年度までの進捗状況……事業成果の目標となる指標と目標数値							
活動指標	進捗率						
効率指標	前年度決算額>当該年度決算額 ⇒平成21年度は、コスト評価（経済性、効率性、効果性）を実施する。						
成果指標	広域農道（大野川中流地区）と大野東ICの間の所要時間						単位
							分
年度	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	備考
種別						所要時間	
目標値						-	
実績値							
達成率							
備考							